

藤枝市にお住まいの女性の方へ

子宮頸がん検診のお知らせ



藤枝市 健康推進課（保健センター）

〒426-0078 藤枝市南駿河台1丁目14番1号

電話 | 054-645-1111 FAX | 054-645-2122

テレビ番組のご案内

がん検診受診率向上〈希望の虹プロジェクト〉 希望の虹プロジェクト
静岡社会健康医学大学院大学 溝田友里准教授が制作に協力！

NHK あしたが変わるトリセツショー
「がんのトリセツSP」(仮)
2024年10月17日(木) [総合] 19:30~放送予定

藤枝市も参加しています

子宮頸がん検診の流れ

Step 1

 健康推進課から受診券を取り寄せる
要予約の委託医療機関は直接予約
右記リストをご覧ください。
注）子宮頸がん検診は、生理日以外で受診してください。

Step 2

 受診
医療機関で、保険証を提示。受診費用を支払い、受診。
検査時間は15分程度。痛みはあまりありません。

Step 3

 結果を確認する※

※ 検診は自治体と、各医療機関が連携して行っています。精密検査の結果は関係機関で共有され、市区町村へと報告されます。また、最初に受診した医療機関と異なる医療機関で精密検査を受けた場合は最初に受診した医療機関にも後日、精密検査結果が共有されます。（医療機関の検診精度向上のため）

受診曜日や時間帯、女性医師による検診の提供など、詳細は各医療機関にお問い合わせの上、ご都合にあった医療機関に直接ご予約ください。

【委託医療機関一覧】

	委託機関名	電話番号
予約不要	あかほり女性クリニック	054-625-8668
	いしかわレディースクリニック	054-643-0311
	香山婦人科クリニック	054-647-6200
	鈴木レディースクリニック	054-636-5511
要予約	小石川町クリニック	054-644-8800
	藤枝市立総合病院	054-646-1117

今年度は、藤枝市より5,550円の助成※があります！

藤枝市在住の20歳以上の女性には、2年に1度、約5,550円の助成がでるため、自己負担金1,450円で子宮頸がん検診が受けられます。

今年度の助成対象の方

昨年度(R5年度)に市の子宮がん検診を受けていない方

検査費用 約7,000円

— 助成金 約5,550円

自己負担金 1,450円

子宮頸がん検診は助成がない場合、7,000円を超える高価な検査です。ぜひこの機会に受診しましょう。

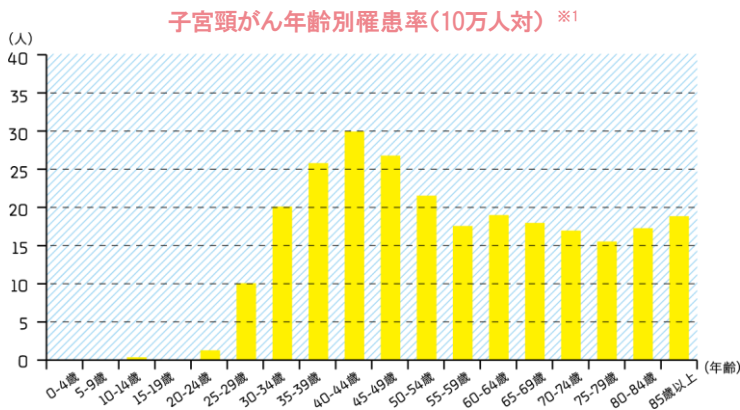
今年度の受診期間は

令和6年11月30日

例年、受診期限が近付くと大変混み合います。お早めにご予約・ご受診ください。

※現金が支給されるわけではありません。

子宮頸がんは、20代後半以降から増え、特に30～40歳代の女性で近年増加傾向にあるがんです。



早期のうちはほとんど
自覚症状がありません。

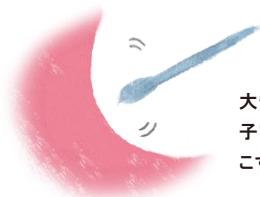
「特に異常はないから大丈夫」そうっていませんか？
子宮頸がんは感染から発症まで、平均5-10年かかり、
早期には自覚症状がないため、「異常を感じたら」では
手遅れになる場合があります。

※1 出典：国立がん研究センター がん情報サービス「がん登録・統計」
地域がん登録全国推計によるがん罹患データ（1975～2013年）

子宮頸がん検診ってどんな検査？

検査時間は15分程度。痛みはそれほどありません。

1. 医師による診察
2. 細胞診



大きめの綿棒などで
子宮の入り口を軽く
こすって細胞を採取

検診で「要精密検査」となった場合は、その後必ず精密検査を受けてください。 ※2
精密検査はコルポスコープ下の組織診・細胞診・HPV検査などを組み合わせて行います。

※2 検診では、がんでないのに「要精密検査」と判定される場合や、がんがあるのに見つけれない場合もあります。

子宮頸がんはHPV(ヒューマン
パピローマウイルス)への感染
がきっかけとなります。感染し
てもほとんどの場合は一過性
ですが、ごく一部の人で感染
が継続し、長時間を経てがん
にいたることがあります。

注) HPVは、一度でも性交渉の経験
があれば感染している可能性があ
ります。

子宮頸がんは、早期のうちに治療すれば、
90%以上が治癒します。 ※3

子宮頸がんが進行すると、子宮摘出手術が必要となる場合もありますが、早期のうちに治療すれば、
子宮を摘出せずに治癒できるため、妊娠・出産も可能です。検診を受け早期発見・治療することにより、
がんになるリスクや死亡リスクが減少します。

5年相対生存率

早期発見した場合
(I期)

93.7 %

早期発見できなかった場合
(IV期)

25.4 %

多くのがんは、2年に1度の検診で早期発見できます。ただし、中には急激に大きくなるものもあるため、月経(生理)以外に出血がある、月経が不規則などの症状がある場合は次の検診を待たずに病院へ行きましょう。

子宮頸がん検診は
2年に1度 必ず
受診してください



※3 ここでいう「治る(=治癒)」とは、診断時からの5年相対生存率です。
相対生存率は、がん以外の原因で亡くなる人の影響を除いた数値です。
出典：全がん協加盟施設における5年生存率(2010～2012年診断例)

このリーフレットは、がん検診受診率向上＜希望の虹プロジェクト＞が作成しました。